



心、おどる、デジタル

アドビ Acrobat セミナー 【基礎編】

アドビ株式会社

講師：荒川 涼子



ご質問

ファイルに文字を打ち込むのに手間取るなど、機能を使いこなせていない

Wordから出力時の体裁崩れ

PDF文書の文字をコピーペーストすると文字が化けてしまうときがある

文書作成、編集、管理に悩まされている

PPTをPDF化すると文字がずれたり消える

スキャナーで取り込んだ文書をテキスト認識時に文字化けしたり、ぼやけたりする点を解決したい

どんな時に使うと便利か？

機能を覚える方法が分からない

活用したいと思うときにそれができない

メールに添付する際にデータを圧縮したいが、その簡単な方法

パスワードの設定と解除に手間がかかる

論文投稿で図がずれたりする



アドビについて



クリエイティビティを解き放つ



文書の生産性を加速

Accelerating document productivity



デジタルビジネスを強化

Powering digital businesses

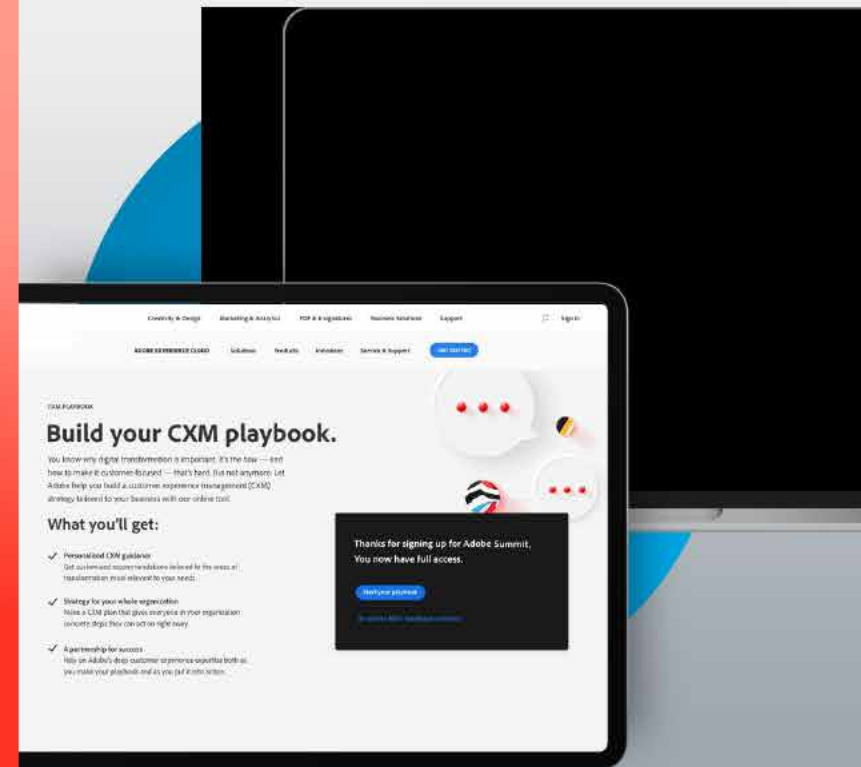
Adobe Creative Cloud



Adobe Document Cloud



Adobe Experience Cloud



本日のセミナー内容

- 文書校務の効率化
 - テキスト編集
 - スキャンとOCR
 - WordやExcelなどOffice形式に書き出す方法
 - フォームの作成
 - 結合・PDFの整理



文書業務の悩み



ここの画像だけ
差し替えたい

PDFに誤字を発見！
修正依頼に時間がかかる

スキャン後、
文字が入力できない

文書作成者が複数いると
情報のアップデートが
大変

ポイントだけ
わかりやすくしたい

参考資料も合わせて
1ファイルにしたい

Acrobat / Acrobat Readerとは



Acrobat Reader



Acrobat DC

無料の閲覧ソフト

PDFをプラットフォームに文書業務を電子化！



企業・官公庁のHPからも案内

印刷



鉛筆/消しゴム



マーカー



付箋紙



印鑑/スタンプ



クリップ



バインダー



封筒/のり付け



署名



フォーム



回覧



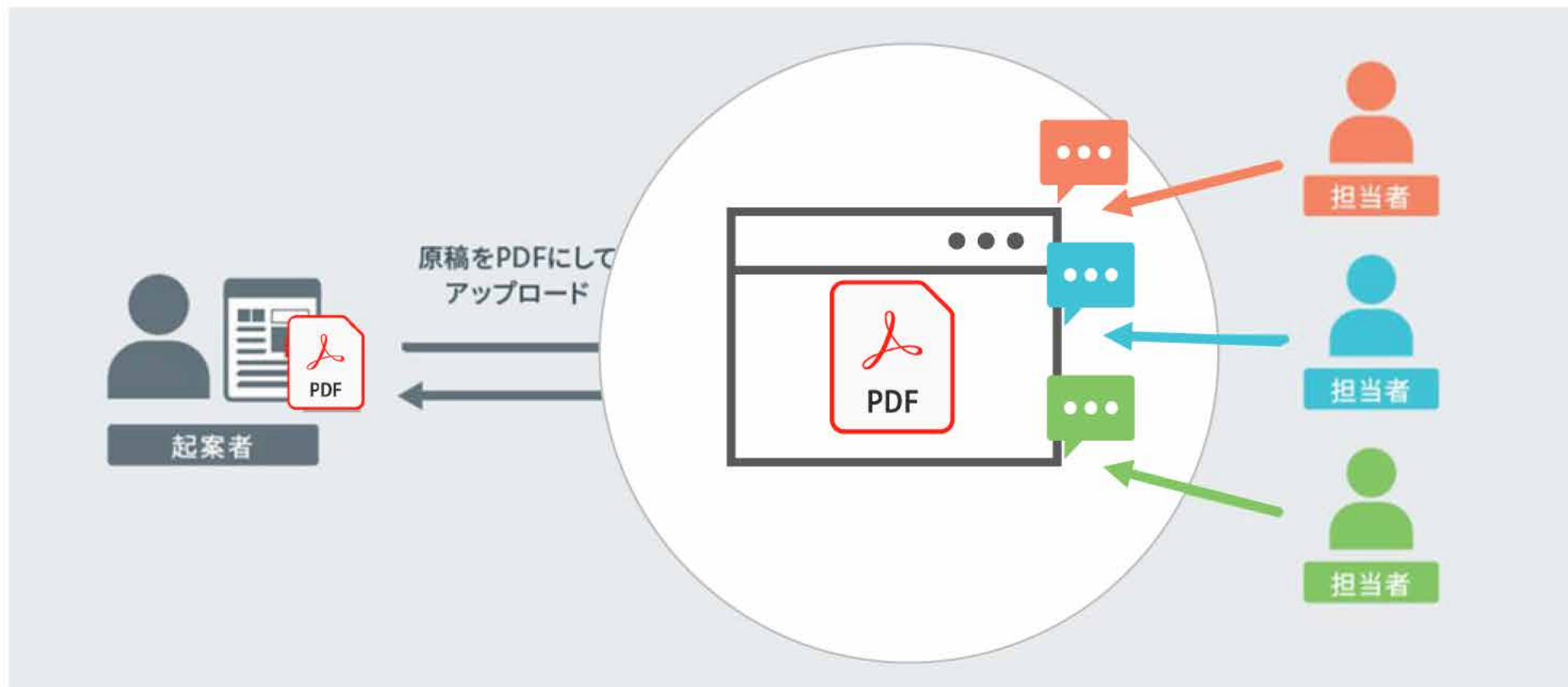
保管



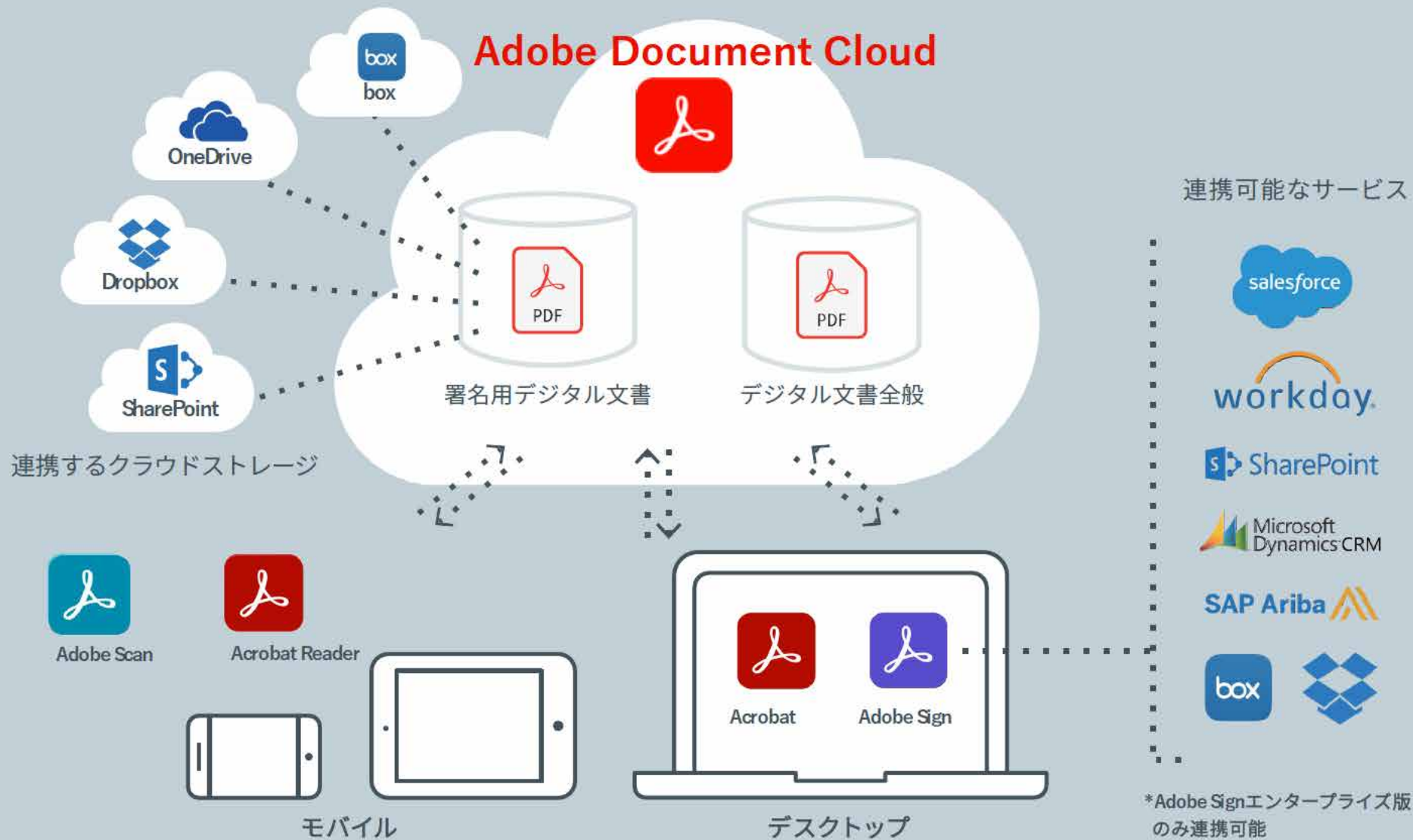
文書の保護
(セキュリティ)

Acrobatの代表的な機能 編集

場所や時間に依存しない、複数人の同時レビュー [共有レビュー]



Acrobat が提供するソリューション



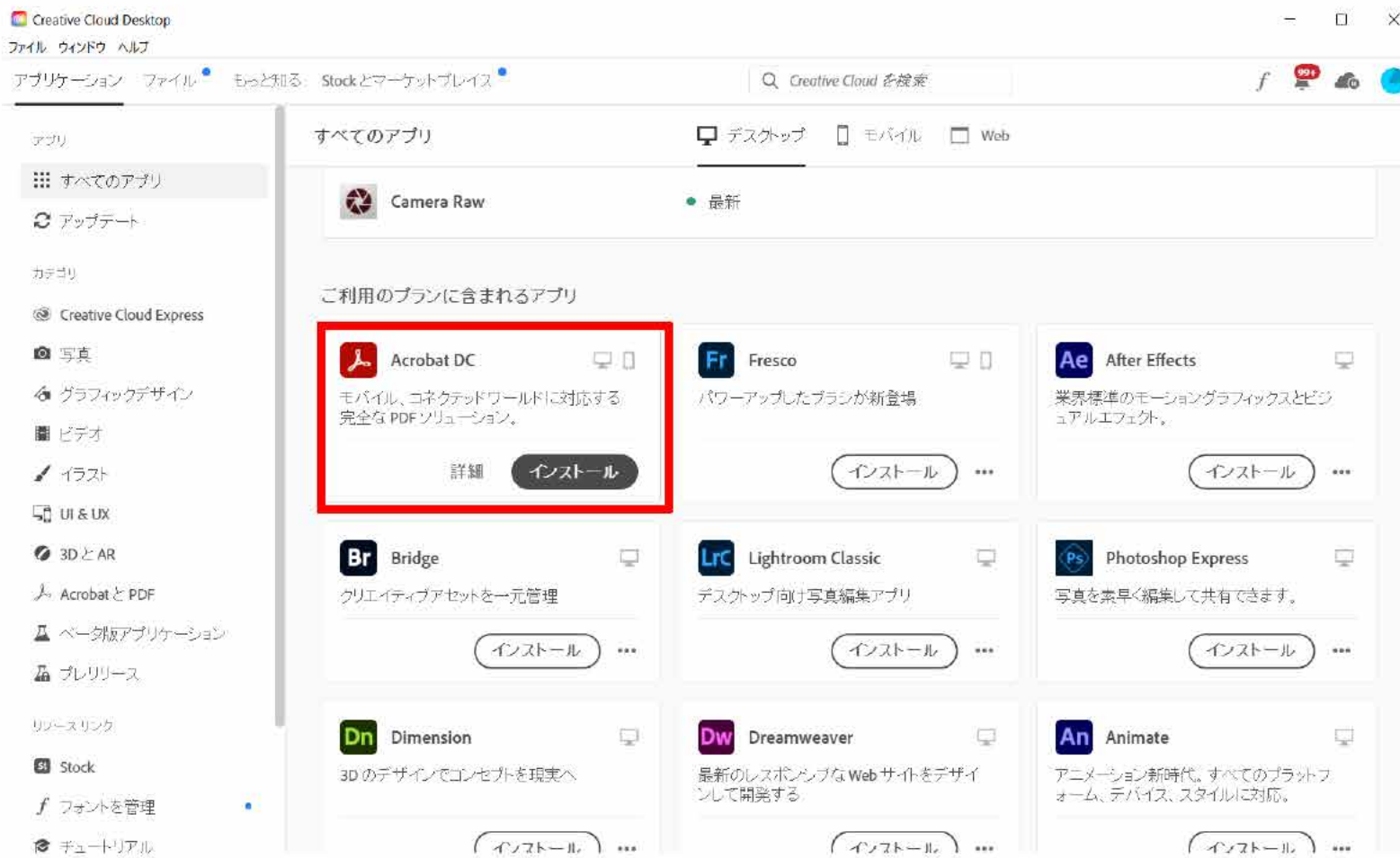
まとめ

- AcrobatはPDFの編集、Officeツールへの書き出しなど、校務・教務でのお困りごとをサポートするツールとして活用可能
- 紙を電子化・OCR（文字認識）することで、文書管理の負担が軽くなります
- Acrobatを活用することで、スマートフォンやタブレットなどの端末と同期することができます



Creative Cloudをお使いの方は、すぐにAcrobat DCご利用いただけます

Creative Cloud Desktop



*学校で制限がある場合があります。詳しくはシステム管理者にお問い合わせください

Q&A



質問 1



PDF をワード等にコピーできるものとできないものがあります。
どのような設定が影響しているのでしょうか？

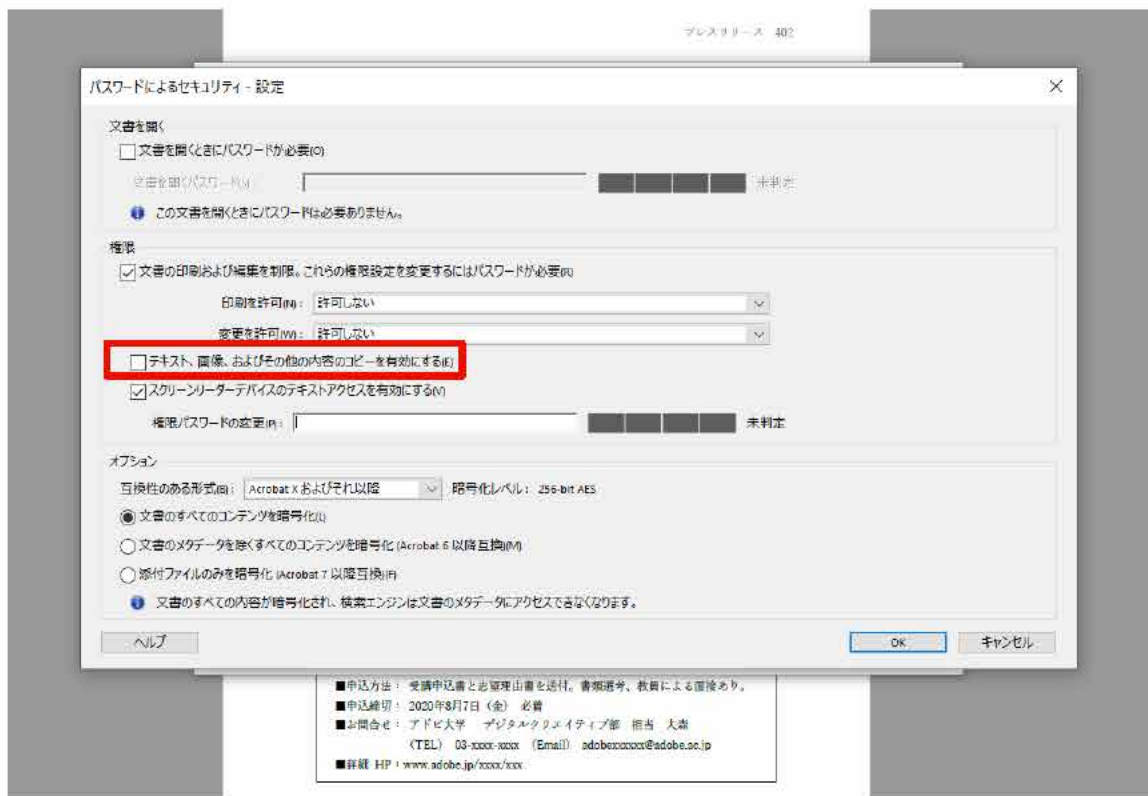
質問 1

PDF をワード等にコピーできるものとできないものがあります。どのような設定が影響しているのでしょうか？

回答

セキュリティ設定でコピーできない設定になっている可能性があります。解除にはパスワードが必要です。

また、スキャンされた画像PDFの場合も、テキストとして利用ができません。OCR（光学文字認識）を実行することで、テキストのコピーが可能となる場合があります。



反対に、コピーや再利用を禁止したいときには必ずセキュリティを設定してください。

質問 2 :



最初の数ページのみを別のファイルに分けたり、複数のファイルを統合したり、というのは有料になりますか？

有料のものを購入している場合、どのように変わるのでしょうか？

> 無料版と有料版の機能の違い

質問 2

無料版と有料版の機能の違い

回答

有料版では、PDFファイルの作成や編集、結合、書き出し、テキスト認識やセキュリティ設定などの機能をご利用いただけます。

有料版のライセンスがあるIDでログインいただくと、機能が有効化されます。

	Adobe Acrobat Pro DC 有料	Adobe Acrobat Reader 無料
PDFの表示、コメントの追加と共有、印刷、 フォームへの入力と署名	●	●
ファイルの共有、他社サービス連携、様々なデバイスでのご利用	●	●
PDFの作成	●	—
PDFを編集	●	—
PDFの整理（並び替え・結合・分割・回転）	●	—
PDFからWord、Excel、PowerPoint、JPGなどの形式に書き出し	●	—
PDFのスキャンとテキスト認識	●	—
PDFを保護	●	—
2つのPDFを比較し、差分を確認	●	—

詳しくはこちら <https://adobe.ly/3swVcFv>



質問3



Acrobat DCを一人一人が使えるライセンスを使いたいと思っているが、上層部は部署に1ライセンスで充分といった感じですか。
その考えを改善できるアプローチがないですか？

質問3

Acrobat DCを一人一人が使えるライセンスを使いたいと思っているが、上層部は部署に1ライセンスで充分といった感じです。その考えを改善できるアプローチがないですか？

回答

Acrobatは既存の紙業務をそのままデジタルに移行できるツールであり、「紙で業務を行っていた方」や「メール」「Office」と同様、すべてのユーザーが標準で利用できるようにしておくことで最大の効果を発揮するインフラであり、文書業務のためのプラットフォームです。

- 将来にわたって意図通りに閲覧できる、ISOに完全準拠したPDFにより情報資産を活用
- 多くの組織で標準となっている閲覧ツール「Acrobat Reader」と100%の互換を担保
- クラウド対応により、特定の端末だけでなくブラウザやモバイル端末からも作業でき、柔軟な働き方に対応

Acrobatを選ぶ理由



PDFの目的は、電子文書間の情報共有において、その環境に依存することなく、簡単かつ安全に、見たまま・印刷したままと同様、元文書の内容を意図通りに共有・閲覧できるようにすることである。

*ISO 32000-1:2008 | Document management -- Portable document format -- Part 1: PDF 1.7 Introductionより抜粋

AcrobatだけがISO標準規格に100%完全に準拠

質問4



機密文書を送信した際に、そのファイルの開く時間を設定したいと思うのですが、解決できる方法がありますか？

質問4

機密文書を送信した際に、そのファイルの開く時間を設定したいと思うのですが、解決できる方法がありますか？

回答

文書に対して「有効期限を設定したい、配布したあとに失効させたい」といった、「動的なセキュリティポリシー」を設定するには、通常別のセキュリティツールが必要です。Acrobat / Acrobat Readerでは、Microsoftが提供するAzure Information Protection (AIP) というセキュリティツールと連携することで、組織内のユーザーに対して文書有効期限を設定したり、文書を配布したあとに失効させたりすることができます。



